

高知県感染症発生動向調査（月報）

2017年11月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail : 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第44週(10月30日～)から第48週(～12月3日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における11月の上位6疾患の合計は4週間に換算すると45.78と10月の38.67に比べて増加した。増加の原因は、感染性胃腸炎、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の増加である。1位は感染性胃腸炎で4週間換算で20.04と13.00(10月1位)に比べて増加した。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で9.51(同3位6.88)と増加した。3位は手足口病で5.18(同2位7.83)と減少した。4位にインフルエンザが登場し、4.66(同12位0.98)と増加した。5位がRSウイルス感染症で3.23(同4位5.96)と減少し、6位は流行性角結膜炎で3.14(同5位3.20)と横ばいだった。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	44週	45週	46週	47週	48週	計
1	感染性胃腸炎		3.47	4.27	4.89	5.48	6.94	25.05
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.88	2.19	2.50	2.44	2.88	11.89
3	手足口病		1.62	1.41	1.28	1.23	0.94	6.48
4	インフルエンザ		0.49	0.52	0.77	1.47	2.58	5.83
5	RSウイルス感染症		0.96	0.88	0.76	0.71	0.73	4.04
6	流行性角結膜炎		0.70	0.85	0.83	0.71	0.84	3.93

県内情報

全国との対比（定点当たり報告数）

高知県の11月の上位6疾患の合計は4週間換算で30.34で、10月の35.69と比べて減少し、全国よりも少なかった(表2)。減少の原因は、8-9月に爆発的流行がみられたRSウイルス感染症がさらに減ったことである。全国で流行がはじまったと報じられたインフルエンザは、県下では4週間換算で12位0.23で10月の16位0.06に比べて増加してはいるが、流行期に入っていない。1位は感染性胃腸炎で4週間換算で14.47(10月2位11.47)と増加したが、全国よりも少なかった。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で5.18(同3位5.47)と横ばいで、全国よりも少なかった。3位はRSウイルス感染症で4.56(同1位12.73)と減少したが、全国よりも多かった。4位は手足口病で3.04(同4位3.14)と横ばいで全国よりも少なかった。5位は水痘で1.74(同7位1.40)と少し増加したが全国よりも少なかった。6位はヘルパンギーナで1.36(同5位1.47)と横ばいで全国よりも多かった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	44週	45週	46週	47週	48週	計
1	感染性胃腸炎		2.23	3.83	3.80	4.43	3.80	18.09
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.27	1.50	1.30	1.07	1.33	6.47
3	RSウイルス感染症		1.60	1.23	1.17	0.87	0.83	5.70
4	手足口病		0.90	0.70	0.67	1.00	0.53	3.80
5	水痘		0.43	0.27	0.27	0.63	0.57	2.17
6	ヘルパンギーナ		0.30	0.50	0.33	0.47	0.10	1.70

2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 14名 (10月 3名)。中央西、幡多、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。高知県は定点当たりの報告数は0.29で全国で最も少なかった。報告が多いのは沖縄県22.73、長崎県17.8、宮崎県12.11、福井県10.46、福岡県10.33、愛媛県10.12、新潟県10.10、宮城県10.00などで、本県でも流行開始は時間の問題である。今季、ウイルスは検出されていない。

2) 咽頭結膜熱

報告数 16名 (10月 24名)。高知市、須崎、幡多から表記の順に多く報告された。この時期としては平年並みの数である。ウイルスは検出されていない。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 194名 (10月 164名)。平年並みの報告数である。県下全域から報告があり、高知市、安芸、幡多からの報告が多い。細菌は*Streptococcus pyogenes* T4が1件検出されている。

4) 感染性胃腸炎

報告数 543名 (10月 344名)。この時期としてはほぼ例年通りの報告数で、県下全域から報告があり、とくに幡多、安芸、高知市、中央東からの報告が多い。病原体として、先月につづきNorovirus GⅡが1件、Echovirus 3型が1件検出された。

5) 水痘

報告数 65名 (10月 42名)。2014年10月からの水痘ワクチン定期化の効果で、少ない数字で推移していた。昨年12月は155名と大幅に増加したが、その後減少し変動しながら推移している。須崎、中央西、高知市、中央東、幡多から表記の順に多く報告された。定期予防接種の恩恵を受けていない0歳児と5歳以上が30名で46%を占めていた。ウイルスは検出されていない。

6) 手足口病

報告数 114名 (10月 94名)。初夏に流行が始まる感染症で、今季は5月からとやや早い流行開始となり、過去10年で最大の流行となった。7月は同時期として過去10年間で2010年に次ぐ2番目に多い報告数で、高知県全域で警報値5を大きく超えていた。8月以降は徐々に減少したが10月に下げ止まり、11月は再び増加した。高知市では7.28とまだ注意報値を超えている。高知市、中央東、安芸、中央西、幡多から表記の順に多く報告された。ウイルスはCoxsackievirus A6が5月に8件、6月に16件、7月に10件、8月、9月に各2件検出され、9月はCoxsackievirus A16が1件、Enterovirus 71が1件、10月はEnterovirus 71が4件、11月はEnterovirus 71が1件、Cytomegalovirusが1件検出された。今季は3種類の原因ウイルスが流行した。終盤の流行を形成したと推測されるEnterovirus 71は脳幹脳炎を起こすことがあり、今後このウイルスによる手足口病が増加しないか、そして脳炎が発生しないか、注意深く見守る必要がある。

7) 伝染性紅斑

報告数 5名 (10月 0名)。2015年以降、全国的に例年に比べてやや多い数で推移していたが、6月以降は同時期として平年並の報告数である。幡多、高知市から報告された。ウイルスは検出されていない。

8) 突発性発疹

報告数 46名 (10月 42名)。想定内の変動で推移している。

9) 百日咳

報告数 1名 (10月 3名)。須崎から10歳代後半の1名が報告された。細菌は検出されていない。

10) ヘルパンギーナ

報告数 51名 (10月 44名)。例年6-7月から流行がみられるが、今季は5月から流行が開始し、6月7月と増加、8月から減少に転じていたが、10月に続き11月も増加した。安芸、高知市、中央東、中央西から表記の順に多く報告された。Coxsackievirus A10とCoxsackievirus B5が各1件検出されている。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 7名(10月 6名)。高知市、中央西、幡多、中央東から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

12) RSウイルス感染症

報告数 171名(10月 382名)。8-9月と季節外れの爆発的流行となった。9月は過去10年間で月間報告数が最多であったが10月は減少に転じ11月も半減した。県下全域から報告されたが、特に高知市、須崎、幡多、中央西、中央東で多く報告された。11月にウイルスは検出されていない。7月以降に検出されたウイルスを集計するとRSウイルスAが5件、Bが3件であった。夏季に流行が起きても冬季に再度流行する年が多いので、今後も注目していく必要がある。

13) 流行性角結膜炎

報告数 3名(10月 2名)。ここ3年間は一桁で推移している。

14) 細菌性髄膜炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 3名(10月 1名)。50歳代が2名、70歳以上が1名報告された。1年に10名前後の数で推移している。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告はない。

15) 無菌性髄膜炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 0名(10月 0名)。8月以降は報告がない。今季は無菌性髄膜炎の患児から、Echovirus 9型が4件検出された。

16) マイコプラズマ肺炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 6名(10月 5名)。高知市から報告された。細菌は検出されていない。

基幹定点の月報疾患

17) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 37名(10月 29名)。例年並みの数で推移している。

18) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 1名(10月 0名)。2017年は3月の1例以来2例目の報告である。2014年は計4例、2015年、2016年は各1例報告があった。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患(平成29年11月)

類型	病名	報告月											総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
2	結核	5	7	10	8	5	11	5	14	17	15	7	104
3	細菌性赤痢									2			2
	腸管出血性大腸菌感染症										2		2
4	オウム病						1						1
	つつが虫病	1										7	8
	レジオネラ症		1					2			1	2	6
	レプトスピラ症								1				1
	日本紅斑熱				1	1		3		1			6
	重症熱性血小板減少症候群						2	1	1			1	5
	アメーバ赤痢			2	1	1	1						5
5	ウイルス性肝炎			1		1							2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1	1	3	5	1	2	2		3	19
	急性脳炎											1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病								1		1		2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1				1				1	1	4
	後天性免疫不全症候群		1		1	2	1	1					6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1		1		1				1			4
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	2	3	3	3	1	1	2			1	18
	播種性クリプトコックス症			1	1							1	3
	破傷風								1				1
	梅毒	2	1	1	1	4	2		2		6	2	21
バンコマイシン耐性腸球菌感染症							1					1	
総計		12	13	20	17	21	25	15	24	23	26	222	

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2017年

11月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ		3	5	3		3	14	3	31
小児科	咽頭結膜熱			12		2	2	16	24	97
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	23	113	4	7	32	194	164	146
	感染性胃腸炎	47	118	201	15	15	147	543	344	594
	水痘		7	29	12	14	3	65	42	68
	手足口病	6	23	80	3		2	114	94	17
	伝染性紅斑			3			2	5		23
	突発性発疹	1	9	28	4	2	2	46	42	37
	百日咳					1		1	3	9
	ヘルパンギーナ	8	8	34	1			51	44	32
	流行性耳下腺炎		1	4	1		1	7	6	80
	RSウイルス感染症	2	32	85	14	14	24	171	382	107
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			3				3	2	2
STD	性器クラミジア感染症			1				1	2	2
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ		1					1		
	淋菌感染症								1	
基幹	細菌性髄膜炎		2	1				3	1	
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎			6				6	5	34
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			1				1	2	2
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)		1					1	1	2
	メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	16	4	13			4	37	29	16
	ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症			1				1		
	薬剤耐性緑膿菌 感染症									
計		95	232	620	57	55	222	1,281	1,191	1,299
前月		50	203	632	59	67	180			
前年同月		48	357	610	112	82	90			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

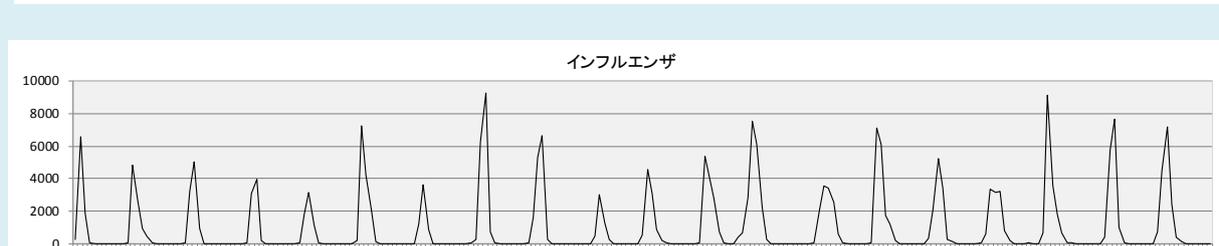
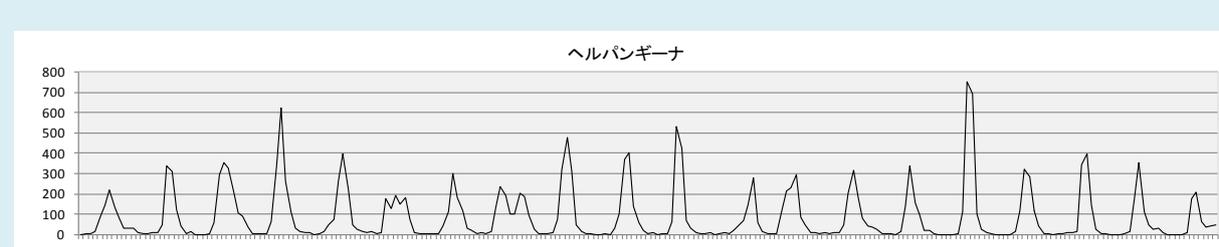
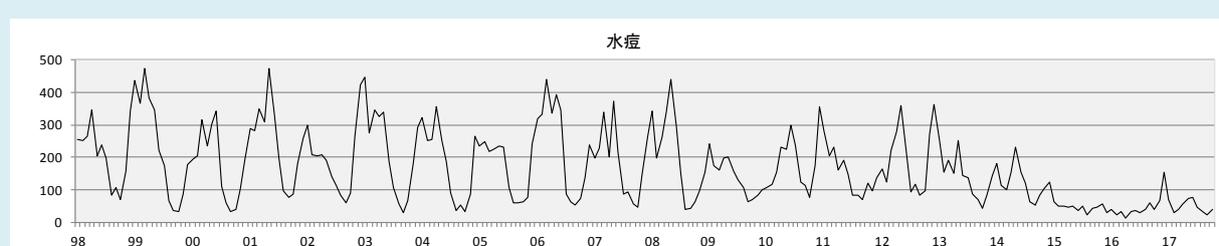
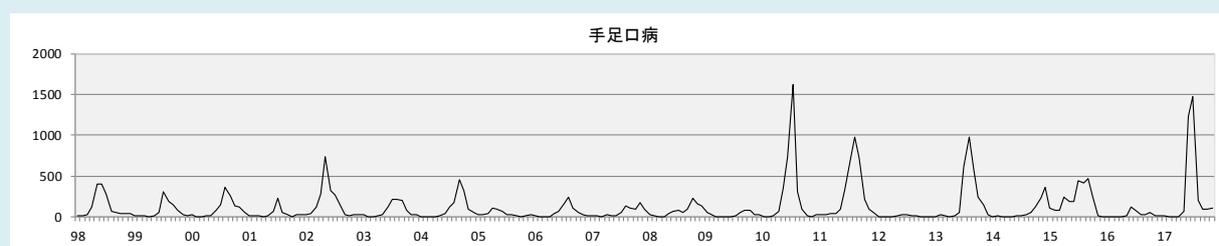
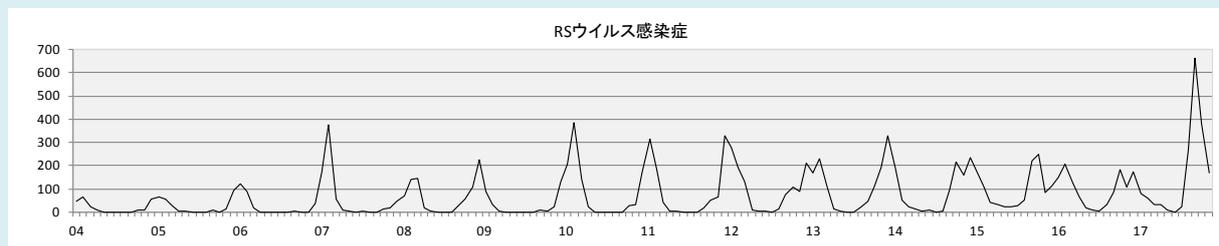
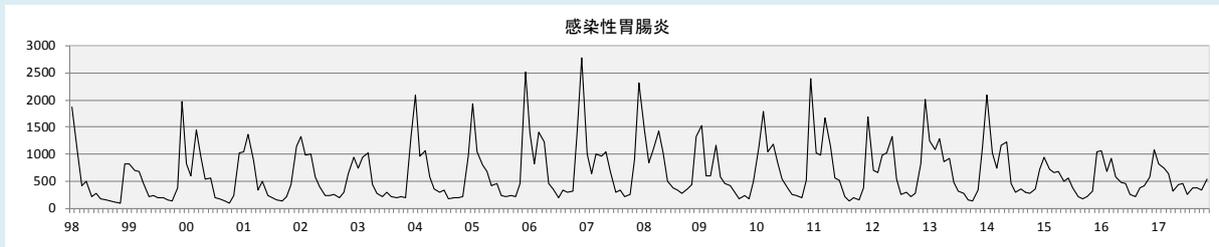
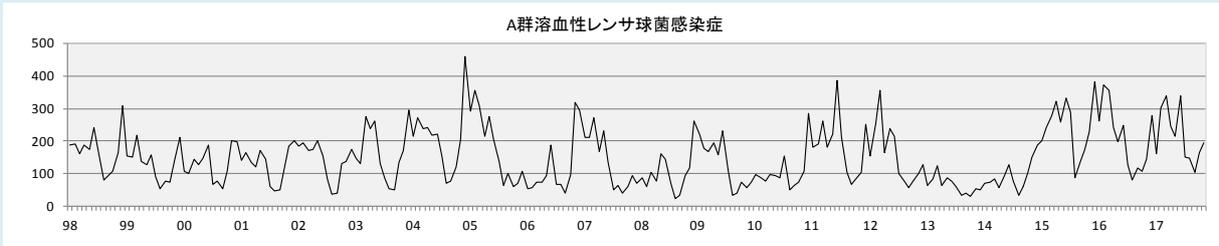
2017年

11月

定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ		0.27	0.32	0.60		0.38	0.29	0.06	0.64
小児科	咽頭結膜熱			1.08		1.00	0.40	0.54	0.79	3.24
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7.50	3.29	10.28	1.33	3.50	6.40	6.47	5.47	4.87
	感染性胃腸炎	23.50	16.86	18.26	5.01	7.50	29.40	18.09	11.47	19.80
	水痘		1.00	2.64	3.99	7.00	0.60	2.17	1.40	2.27
	手足口病	3.00	3.28	7.28	1.00		0.40	3.80	3.14	0.57
	伝染性紅斑			0.27			0.40	0.17		0.77
	突発性発疹	0.50	1.30	2.54	1.33	1.00	0.40	1.52	1.41	1.23
	百日咳					0.50		0.03	0.10	0.31
	ヘルパンギーナ	4.00	1.14	3.08	0.33			1.70	1.47	1.07
	流行性耳下腺炎		0.14	0.36	0.33		0.20	0.24	0.19	2.66
	RSウイルス感染症	1.00	4.57	7.72	4.66	7.00	4.80	5.70	12.73	3.56
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			3.00				1.00	0.66	0.66
STD	性器クラミジア感染症			0.50				0.17	0.33	0.33
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ		0.50					0.17		
	淋菌感染症								0.17	
基幹	細菌性髄膜炎		2.00	0.20				0.39	0.13	
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎			1.20				0.76	0.64	4.26
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.20				0.13	0.26	0.26
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)		1.00					0.13	0.13	0.25
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	16.00	4.00	2.60			4.00	4.63	3.63	2.00
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			0.20				0.13		
薬剤耐性緑膿菌感染症										
小児科定点分計		39.50	31.85	53.83	18.58	27.50	43.38	40.72	38.23	40.99
前月		19.00	28.56	55.55	19.64	33.50	34.40			
前年同月		21.00	49.73	51.90	36.37	40.75	15.40			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)

平成 29年11月

検査情報

ウイルス, 細菌の分離状況

11月はウイルス 53件、細菌 3件の搬入があり、そのうちウイルス 19件、細菌 1件の病原体を検出し、また、平成29年10月に搬入された検体でウイルス8件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Coxsackievirus A10 2件、Coxsackievirus B1 1件、Coxsackievirus B5 1件、Cytomegalovirus 2件、Echovirus 3 1件、Enterovirus 71 3件、Herpes simplex virus 1 4件、Human herpes virus 6 4件、Human herpes virus 7 5件、Norovirus GII NT 1件、Parechovirus 1 1件、Respiratory syncytial virus A 1件、Respiratory syncytial virus B 1件であった。また、細菌の内訳は、*Streptococcus pyogenes* T4 1件であった。

ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	5	女	手足口病	38°C, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	10/10	Human herpes virus 6
							Human herpes virus 7
2	1ヶ月	男	上気道炎	咳漱, 上気道炎,	ぬぐい液	10/25	Respiratory syncytial virus A
3	8	男	下気道炎	38°C, 咳漱, 下気道炎,	ぬぐい液	10/26	Respiratory syncytial virus B
4	1	男	不明熱	41°C, 嘔吐, 嘔気, 咳漱,	ぬぐい液	10/26	Parechovirus 1
5	2	男	手足口病	発疹, 口内炎,	ぬぐい液	10/27	Enterovirus 71
6	1	男	手足口病	38°C, 発疹,	ぬぐい液	10/27	Human herpes virus 7
7	1	女	けいれん群発	40°C, 下痢, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	10/28	Human herpes virus 6
8	1	男	手足口病	発疹, 口内炎,	ぬぐい液	10/30	Enterovirus 71
9	3ヶ月	女	インフルエンザ様疾患、急性咽頭炎	39°C, 上気道炎,	うがい液	11/2	Coxsackievirus A10
10	1	男	呼吸器感染症	41°C, 咳漱, 気管支炎,	ぬぐい液	11/4	Cytomegalovirus
							Human herpes virus 6
11	11ヶ月	女	感染性胃腸炎	38°C, 下痢,	ふん便	11/6	Norovirus GII NT
12	2	女	ヘルペス歯肉口内炎の疑い	40°C, 口内炎,	ぬぐい液	11/7	Herpes simplex virus 1
13	2	男	手足口病	39°C,	ぬぐい液	11/7	Cytomegalovirus
14	2	女	結膜炎	40°C, 咳漱, 発疹, 結膜炎,	鼻汁	11/8	Human herpes virus 7
15	2	男	手足口病	38°C, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	11/8	Enterovirus 71
16	0ヶ月	女	—	39°C, 発疹, 口内炎,	ぬぐい液	11/9	Herpes simplex virus 1
17	6	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38°C, 上気道炎,	ぬぐい液	11/9	<i>Streptococcus pyogenes</i> T4
18	2	女	ヘルパンギーナ	40°C, 咳漱, 上気道炎,	ぬぐい液	11/10	Coxsackievirus A10
19	11ヶ月	女	不明熱	38°C,	ぬぐい液	11/10	Coxsackievirus B1
20	3	女	気管支炎	38°C, 咳漱, 気管支炎, 発疹,	ぬぐい液	11/13	Herpes simplex virus 1
							Human herpes virus 7
21	2	女	呼吸器感染症	39°C,	髄液	11/13	Herpes simplex virus 1
					鼻咽腔ぬぐい液	11/13	Human herpes virus 7
22	3ヶ月	女	感染性胃腸炎	嘔吐, 嘔気,	ふん便	11/14	Echovirus 3
23	1	男	—	40°C, 下痢, 発疹,	ふん便	11/17	Human herpes virus 6
24	1	女	ヘルパンギーナ	38°C, 咳漱, 気管支炎, 口内炎,	吸引鼻汁	11/21	Coxsackievirus B5

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2017年											2017年 総計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus agalactiae</i>		1											1
	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>		1											1
	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>												1	1
	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>		2			1								3
	Echovirus 9							1						1
	計		4			1		1					1	7
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	22	19	7	6				4					58
	Influenza virus A H1pdm09	2	2	1	1									6
	Influenza virus B /Victoria	1	2	1	1									5
	Influenza virus B Yamagata		1		1	1								3
	計	25	24	9	9	1			4					72
咽頭結膜熱	Adenovirus 1	1												1
	Adenovirus 2			1		1								2
	Adenovirus 3			1										1
	Echovirus 9			1										1
	Human herpes virus 6			1										1
	計	1		4		1								6
感染性胃腸炎	Adenovirus 1					1								1
	Adenovirus 2			2					1					3
	Adenovirus 3							1						1
	Adenovirus 41					1		1						2
	Astrovirus NT		2											2
	Coxsackievirus B1			1										1
	Coxsackievirus B4							1	2					3
	Echovirus 3											1		1
	Echovirus 9							2						2
	Echovirus 25						1							1
	Human herpes virus 6					1								1
	Norovirus GII NT	9	3	3					9	5	1	1		31
	Parecho virus 1										1			1
	Rhinovirus	1												1
	Rotavirus group AG3						2							2
	Rotavirus group AG9	2												2
	Rotavirus group A NT				1									1
Sapovirus genogroup unknown	1		1			1				1			4	
<i>Staphylococcus aureus V</i>			1										1	
<i>Salmonella Thompson</i>						1							1	
計	13	5	8	1	3	5		14	8	3	2		62	
ヘルパンギーナ	Adenovirus 2							1						1
	Coxsackievirus A6						4	2						6
	Coxsackievirus A10									1	1			2
	Coxsackievirus B5										1			1
	Human herpes virus 6								1					1
	Human herpes virus 7						1							1
	計						5	3	1		1	2		12
手足口病	Adenovirus 2					1								1
	Coxsackievirus A6					8	16	10	2	2				38
	Coxsackievirus A16									1				1
	Cytomegalovirus					1		1	1			1		4
	Enterovirus 71									1	4	1		6
	Echovirus 7					2								2
	Echovirus 9						1	2	1					4
	Human herpes virus 6						1		1		2			4
	Human herpes virus 7										2			2
計					12	18	13	5	4	8	2		62	

臨床診断名	病原微生物	2017年											2017年 総計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
流行性角結膜炎	Adenovirus 2													
	計													
伝染性紅斑	Echovirus 9								1					1
	Human herpes virus 7	1	1											2
	human parvovirus B19						1							1
	計	1	1				1		1					4
百日咳	<i>Bordetella parapertussis</i>													
	<i>Bordetella pertussis</i>	2	1	2	1	1			1					8
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	2	2											4
	計	4	3	2	1	1			1					12
流行性耳下腺炎	Mumps virus													
	計													
無菌性髄膜炎	Echovirus 9							2	2					4
	Human herpes virus 6				1									1
	Human herpes virus 7				1			3						4
	Varicella-zoster virus		1				1							2
	計		1		2		1	5	2					11
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>													
	計													
RSウイルス感染症	Respiratory syncytial virus A													
	Respiratory syncytial virus B							1						1
	Coxsackievirus B4							1						1
	計							2						2
水痘														
	計													
突発性発疹	Coxsackievirus A4													
	Cytomegalovirus					1								1
	Human herpes virus 6				1			2						3
	計				1	1		2						4
その他	Adenovirus 1	1												1
	Adenovirus 2							2		1				3
	Adenovirus 3	1												1
	Adenovirus 4								1					1
	Adenovirus B								1					1
	Coxsackievirus A2	1									1			2
	Coxsackievirus A6					3		3						6
	Coxsackievirus A10											1		1
	Coxsackievirus B1											1		1
	Cytomegalo virus	3			2	1		1			1	1		9
	Echovirus 3			1					1					2
	Echovirus 7					3	5	1						9
	Echovirus 9						3	8	9					20
	Enterovirus NT										3			3
	Epstein-Barr virus	1				1		1						3
	Herpes simplex virus 1								1				4	5
	Human herpes virus 6	1			1	2		2	2	2	3	3		16
	Human herpes virus 7	2	1	1	1				1	2		3		11
	Human metapneumovirus		1						1					2
	Norovirus GII NT		1											1
	Parainfluenza virus 2									1				1
	Parainfluenza virus 3				1	2	4	1		1				9
	Parechovirus 1								1		1			2
	Respiratory syncytial virus A		1							3	2			6
	Respiratory syncytial virus B	1			1						2			4
	Rhinovirus	1	1	1	1	3		2	1					10
	Sapovirus genogroup unknown					1								1
	Varicella-zoster virus								1					1
	<i>Bordetella pertussis</i>										1			1
	計		12	5	3	7	16	12	22	19	14	10	13	133
総計		56	43	26	21	36	42	48	47	26	22	20	387	

